

拠出金名: アフリカ開発銀行 出資金

分担金・義務的拠出金の有無		有(所管官庁)		無	
当該機関等に対する分担金を含めた平成19年度の拠出総額				137,576千円(注)	
国際機関等名	アフリカ開発銀行 (英文名称・略称) African Development Bank (AfDB)				
種別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	財務省国際局開発機関課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成19年度	—	—	—	—	100
平成18年度	607,679	—	—	円建て	100
平成17年度	577,578	—	—	円建て	100
当該拠出金の目的・用途	アフリカ諸国の経済社会開発のための、開発途上国に対する融資の実施。				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等			国際機関等の財政 (2007年12月末決算)		
	国名	金額 (千米ドル)	率(%)	当該年度の収入 1,136百万米ドル	
1位	南アフリカ共和国	905,327	10.4	当該年度の支出 814百万米ドル	
2位	米国	801,234	9.2	次年度への繰越 322百万米ドル	
3位	日本	722,125	8.3	会計検査機関名	
4位	ドイツ	542,083	6.2	KPMG Audit	
5位	フランス/カナダ	493,806	5.6		
第5次増資(1999年)全体におけるシェア及び拠出総額。					
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
アフリカ開発銀行(AfDB)は、アフリカ地域の経済・社会開発に寄与することを目的として準商業条件で貸付を行うことを主たる業務としている。アフリカ地域は、頻発する内戦、エイズやマラリアといった感染症、環境破壊等もあり、その経済開発は遅れており、地域住民の貧困削減やアフリカ諸国の持続的発展のためのニーズは高い。その中で、AfDBはアフリカ第一の開発金融機関として、その役割はますます重要となっている。我が国としては、AfDBの施策に我が国のODA政策、開発の理念を積極的に反映させてきている。我が国は、AfDBに対する出資を反映して5.4%の投票権を有している。					
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価					
AfDBは、より効果的な事業実施を図るための改革を推進するため、2005年からの2年間で現地事務所を25事務所まで増加させるとともに、活動の開発効果をさらに高めるために、成果重視マネジメントを高めるための行動計画を策定し、職員に対する研修を強化している。また、適切かつ効率的な支援が行われるよう、独立した評価部局が設けられているとともに、「結果重視」の考え方のもと、AfDBの援助効果をよりの確に把握する取り組みが強化されている。我が国としてこのような一連の取組みを評価している。					
邦人職員数	2人	当該機関の職員数及び	719人		
うち幹部以上	うち 0人	邦人職員が職員全体にしめる率	0.3%		
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称	職員氏名		備考		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
我が国は、日本人職員の採用を図るよう、機会あるごとに申し入れている。 なお、AfDBにおける日本人職員増加のための活動として、「雇用機会セミナー」をADB及びEBRDとの共催で行なった(2003年11月、於東京)。					

(注)本機関への平成19年度における我が国の出資はなし。

(参考)この機関には財務省からこの他1件の拠出あり。